MICROLINE 9600PS　ユーザーズマニュアル

セットアップ編 ― Macintosh, UNIX, Linuxをお使いの方 ―

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

MICROLINE 9600PS

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
　プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

マニュアルの構成

本製品のユーザーズマニュアルは、次のような 4 部構成になっています。目的に応じてお読みください。

プリンタ機能編
プリンタの使い方や持っている機能、消耗品の交換方法、紙づまり等のトラブルの対処方法、オプション類の取り付け方が載っています。

セットアップ編ー Windows をお使いの方ー
Windows のコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。
プリンタの設置が終わったら、お読みください。

セットアップ編ー Macintosh、UNIX、Linux をお使いの方ー（本書）
Macintosh、UNIX、Linux のコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。
プリンタの設置が終わったら、お読みください。

応用編
色々な用紙に印刷したい時、便利な機能を使って印刷したい時、添付のユーティリティを使って快適な印刷環境にしたい時、カラーを調整したい時、印刷時にトラブルが起こった時などにお読みください。

本書の表記

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 9600PS → ML9600PS
- MacOS 8.1/8.5/8.5.1/8.6/9.0/9.0.4/9.1/9.2/9.2.1/9.2.2 → MacOS
- Mac OS X 10.1 以降 → Mac OS X

目次

1 セットアップをはじめる前に

動作環境を確認します

- Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- 日本語版以外の OS には対応していません。

ネットワーク接続する場合

MacOS8.1、8.5、8.5.1、8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版が動作する Macintosh で EtherTalk 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

Mac OS X 10.1 〜 10.4.6 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

USB 接続する場合

MacOS8.6、9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

Mac OS X Classic 環境日本語版では動作致しません。

Mac OS X 10.1.2 〜 10.4.6 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

準備すること

● お使いのコンピュータの MacOS のバージョンによって、プリンタとの接続方法が異なります。下の表を参考に、接続方法を選択してください。
プリンタケーブルは、添付されていません。お使いになる接続方法に合ったケーブルを準備してください。

○：使用できます
×：使用できません

	ネットワーク接続 ・イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペア、ストレートケーブル） ・ハブ	USB 接続 ・USB ケーブル（USB2.0 仕様） ・長さ 2m 以下を推奨
MacOS8.1 ～ 8.5	○	×
MacOS8.6 ～ 9.2.2	○	○
Mac OS X Classic 環境	○	×
Mac OS X 10.1 ～ 10.1.1	○	×
Mac OS X 10.1.2 ～ 10.4.6	○	○

● 添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をお手元にご用意ください。

● プリンタとコンピュータの電源は切っておきます。

● プリンタのトレイ 1 に用紙をセットしておきます。

2 MacOS にセットアップします

ケーブルを接続します

プリンタとコンピュータの電源は切っておきます。

ネットワーク接続の場合

〈ストレートケーブル〉　〈コア〉　〈ハブ〉

USB 接続の場合

〈USBケーブル〉

まだコンピュータとプリンタの電源は入れないでください。

11 ページへ進みます。

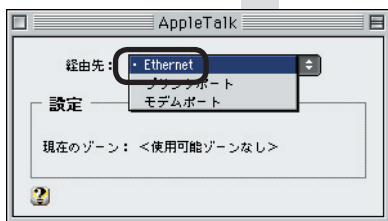
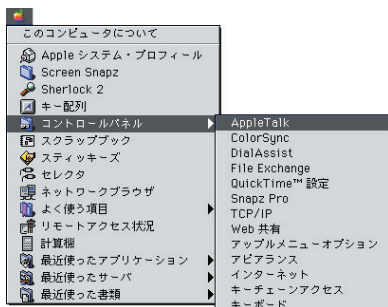
14 ページへ進みます。

ネットワーク接続で MacOS にセットアップします

セットアップの流れ

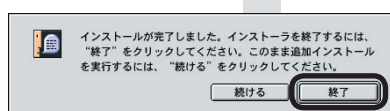
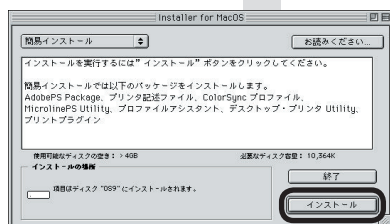
セットアップします

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ①［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］を選択します。
  ②［セット］を［Mac OS x.x.x 基本］（x.x.x は Mac OS のバージョン）設定にします。
  ③Macintosh を再起動します。
  ④下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤プリンタドライバのインストール後、［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。
  機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、［省略時セット］を選択してください。

以下の説明は、MacOS9.0 を例にしています。

❶ プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

❷［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［AppleTalk］を選択します。

❸［Ethernet］を選択し、［AppleTalk］を閉じます。

❹「設定の保存」画面が表示されたら、［保存］をクリックします。

❺［AppleTalk］を閉じます。

❻「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❼［Driver］フォルダを開きます。

❽ [Installer for MacOS] をダブルクリックします。

❾ 起動画面で［続ける］をクリックします。

❿「使用許諾契約」をよく読み、［同意］をクリックします。

⓫「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

⓬［インストール］をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

⓭［終了］をクリックします。

⓮［アップルメニュー］の［セレクタ］を選択します。

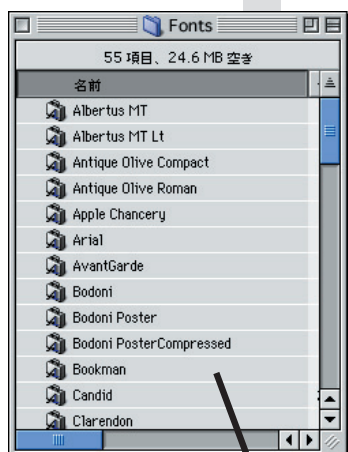
⓯［AdobePS］をクリックし、［PostScript プリンタの選択］で［MICROLINE 9600PS］を選択します。

⓰［作成］をクリックします。
プリンタ名の横にアイコンが表示されます。

プリンタ名は、MicrolinePS Utility で変えることができます。

⓱［セレクタ］を閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

⓲［ファイル］メニューの［デスクトップのプリント ...］を選択します。

⑲ コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」がセットされていることを確認します。

⑳ [Fonts] フォルダを開きます。

㉑ 使用したいフォントを [システムフォルダ] - [フォント] フォルダにコピーします。

㉒ Macintosh を再起動します。

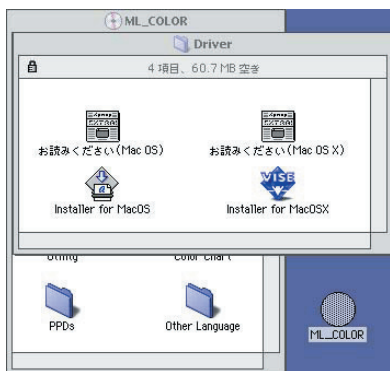
これで完了です。

注

- [Chicago]、[Geneva]、[Monaco]、[NewYork] は添付されておりません。MacOS 添付のフォントをご使用ください。
- システムに負荷がかかりますので、使用する欧文スクリーンフォントのみをインストールしてください。
- すでにシステムに同名のスクリーンフォントがインストールされている場合は、新たにインストールしなおす必要はありません。
- 和文スクリーンフォントは MacOS 添付の平成明朝、平成角ゴシックをご使用ください。フォントの置き換え機能により、文書のレイアウトはそのままにプリンタフォントに置き換えて高速に印刷されます。

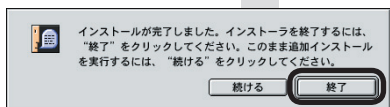
USB 接続で MacOS にセットアップします

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ① [アップルメニュー] - [コントロールパネル] - [機能拡張マネージャ] を選択します。
  ② [セット] を [Mac OS x.x.x 基本] (x.x.x は Mac OS のバージョン) 設定にします。
  ③ Macintosh を再起動します。
  ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤ プリンタドライバのインストール後、[機能拡張マネージャ] の [セット] を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、[省略時セット] を選択してください。

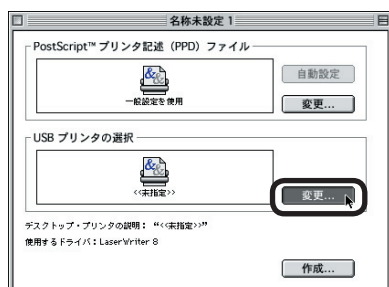
ここでは、MacOS9.0 を例にしています。

❶ プリンタとコンピュータの電源を ON にします。
❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
❸ [Driver] フォルダを開きます。

❹ [Installer for MacOS] をダブルクリックします。

❺ 起動画面で [続ける] をクリックします。
❻ 「使用許諾契約」をよく読み、[同意] をクリックします。
❼ 「お読みください」をよく読み、[続ける] をクリックします。
❽ [インストール] をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

❾ [終了] をクリックします。

❿ [MicrolinePS] フォルダ内の [デスクトップ・プリンタ Utility] をダブルクリックします。

⓫ [プリンタ] で [AdobePS] を、[デスクトップに作成] で [プリンタ (USB)] を選択し、[OK] をクリックします。

⓬［USB プリンタの選択］の［変更］をクリックします。

⓭［USB プリンタの選択］で［MICROLINE 9600PS］を選択し、［OK］をクリックします。

⓮［PostScript プリンタ記述（PPD）ファイル］で［自動設定］を選択します。

⓯［作成］をクリックします。

⓰［デスクトップ・プリンタの保存名］を入力し、［保存］をクリックします。

⓱ デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

メモ USB インタフェースで接続する場合は、「セレクタ」画面で「AdobePS」を選択しても、画面の右側にプリンタ名は表示されません。プリンタを選択するときはデスクトップ上に作成されたプリンタアイコンを選択して、「Finder」の［プリンタ］メニューで［省略時プリンタに指定］を選択して使用します。

⑱ コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」がセットされていることを確認します。

⑲ ［Fonts］フォルダを開きます。

⑳ 使用したいフォントを［システムフォルダ］-［フォント］フォルダにコピーします。

㉑ Macintosh を再起動します。

これでセットアップは完了です。

注

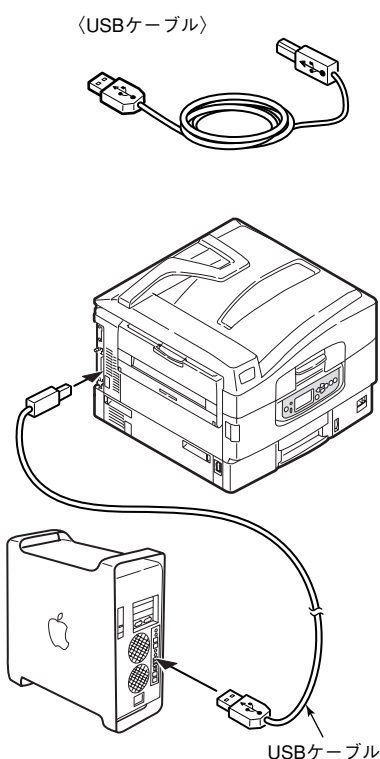
- ［Chicago］、［Geneva］、［Monaco］、［NewYork］は添付されておりません。MacOS 添付のフォントをご使用ください。
- システムに負荷がかかりますので、使用する欧文スクリーンフォントのみをインストールしてください。
- すでにシステムに同名のスクリーンフォントがインストールされている場合は、新たにインストールしなおす必要はありません。
- 和文スクリーンフォントは MacOS 添付の平成明朝、平成角ゴシックをご使用ください。フォントの置き換え機能により、文書のレイアウトはそのままにプリンタフォントに置き換えて高速に印刷されます。

3 Mac OS X にセットアップします

ケーブルを接続します

プリンタとコンピュータの電源は切っておきます。

ネットワーク接続の場合

USB 接続の場合

まだコンピュータとプリンタの電源は入れないでください。

19 ページへ進みます。

24 ページへ進みます。

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

EtherTalk を利用します

Rendezvous を利用する場合は 22 ページをご覧ください。

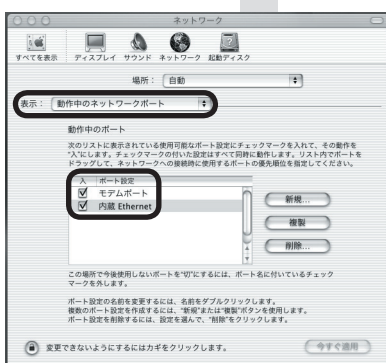
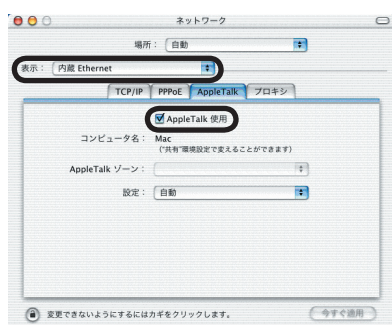
セットアップの流れ

セットアップします

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

ここでは、Mac OS X 10.1.4 を例にしています。

❶ プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［動作中のネットワークポート］（MacOSX 10.2 以降では［ネットワークポート設定］）を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹ ［表示］-［内蔵 Ethernet］-［AppleTalk］タブを選択し、［AppleTalk 使用］にチェックがついていることを確認します。

❺「ネットワーク」画面を閉じます。

❻「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❼［ML_COLOR］アイコンをダブルクリックします。

❽［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択してからインストールを開始してください。

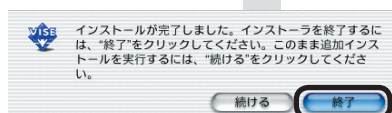
❾ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❿ 起動画面で［続ける］をクリックします。

⓫「使用許諾契約」をよく読み、［同意］をクリックします。

⓬「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

⓭［インストール］をクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

⓮［終了］をクリックします。

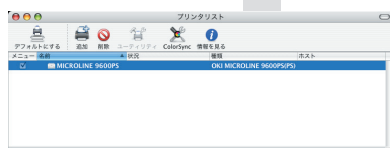
⓯ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］、Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］）をダブルクリックします。

⑯ ［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

新規にプリンタを追加する場合

「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

⑰ ［AppleTalk］（Mac OS X 10.4 以降の場合は「プリンタブラウザ」の「デフォルトブラウザ」）を選択します。

⑱ プリンタ名を選択し、［追加］をクリックします。

⑲ ［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタを一旦削除し、再度プリンタを追加してください。

⑳ TextEdit などのアプリケーションを起動します。

㉑ ［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

㉒ ［対象プリンタ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［フォーマット］）で追加したプリンタ名を選択します。

㉓ ［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

これでセットアップは完了です。

Bonjour（Rendezvous) を利用します

Bonjour は MacOSX10.3 以降で、Rendezvous は MacOSX10.2.x で利用可能です。

EtherTalk を利用する場合は 19 ページをご覧ください。

セットアップの流れ

セットアップします

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶ プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

❷ ［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸ ［表示］-［動作中のネットワークポート］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❺ ［ML_COLOR］アイコンをダブルクリックします。

Installer for MacOSX

❻ ［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター）が起動している場合は、メニューから終了を選択してからインストールを開始してください。

認証

"Installer for MacOSX"に変更を加えるには、管理者の名前とパスワードまたはパスフレーズが必要です。

名前：M7553J/A

パスワード：••••••

キャンセル　OK

❼ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行います。

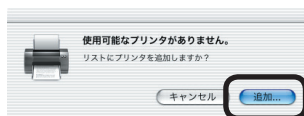
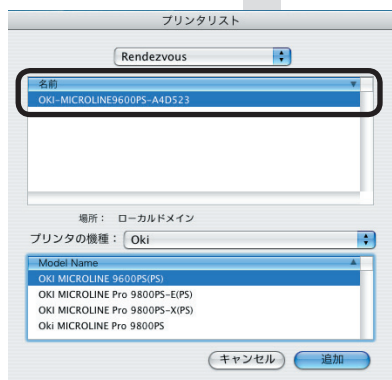
プリンタ設定ユーティリティ

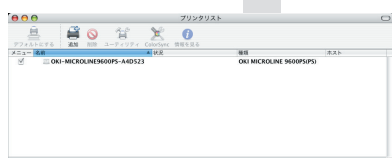
❽ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］）をダブルクリックします。

❾ ［追加］をクリックします。

新規にプリンタを追加する場合

「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

使用可能なプリンタがありません。
リストにプリンタを追加しますか？
キャンセル
追加...

❿ Mac OS X 10.3 以前では［Rendezvous］を選択します。
Mac OS X 10.4 以降の場合は「プリンタブラウザ」の「デフォルトブラウザ」を選択します。

⓫ プリンタ名を選択し、［追加］をクリックします。
（Mac OS X 10.3 以前では、［プリンタの種類］で［Oki］を選択し、機種名のリストから使用するプリンタ名を選択します）

- プリンタ名は「OKI」＋「製品名」＋「イーサネットアドレスの下 6 桁」です。
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Sammary）に表示されています。（57 ページ）

⓬ ［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

⓭ TextEdit などのアプリケーションを起動します。

⓮ ［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

⓯ ［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

⓰ ［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

これでセットアップは完了です。

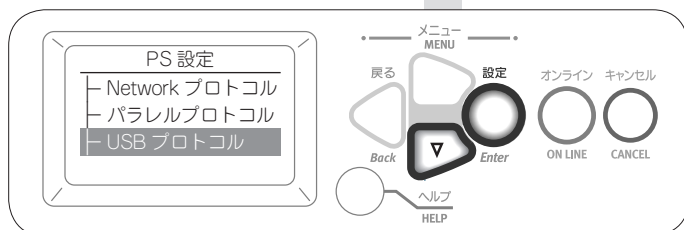
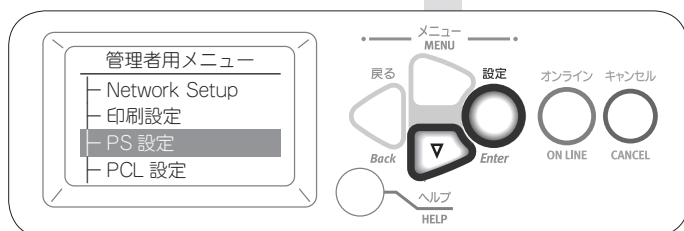
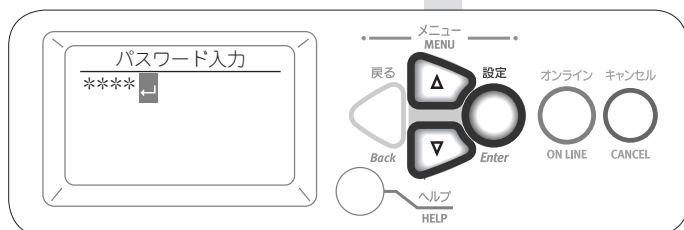
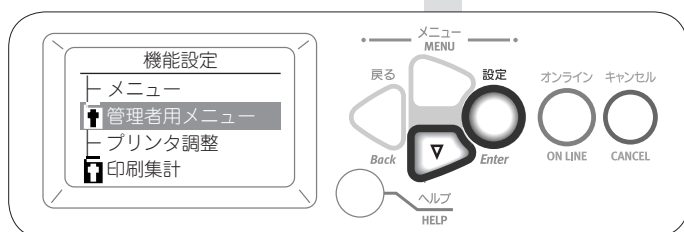
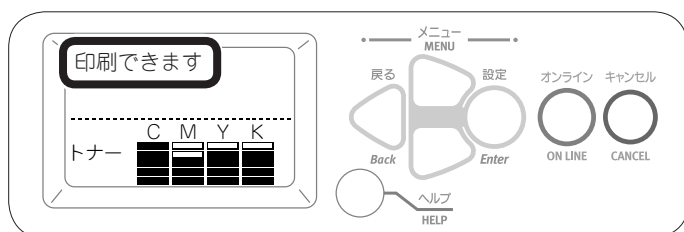
注

ML9600PS ではプリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタを一旦削除し、再度プリンタを追加してください。

USB 接続で Mac OS X にセットアップします

セットアップの前に

プリンタドライバをインストールする前に、プリンタの操作パネルで、[PS 設定] の [USB プロトコル] を [ASCII] に設定します。(工場出荷時の設定では [RAW] になっています。) 設定しないと正常に印刷できないことがあります。

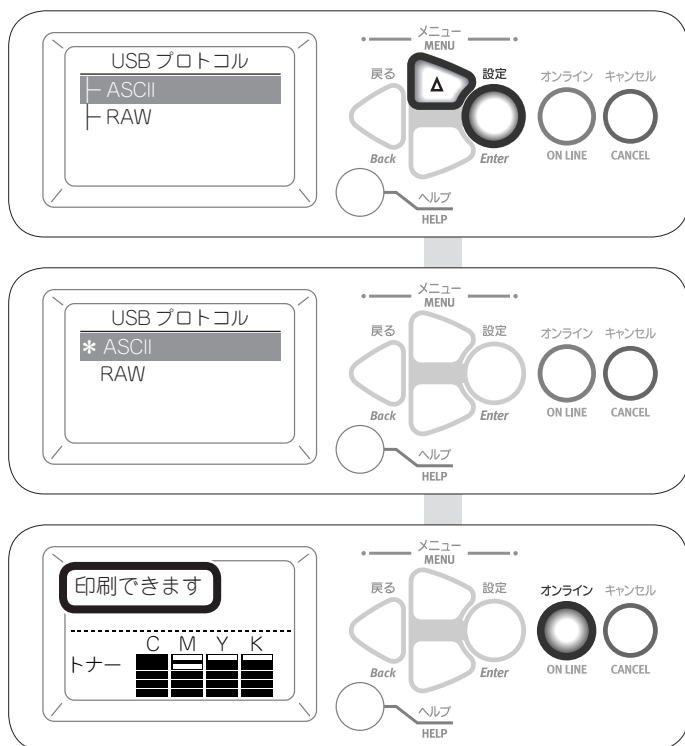
Mac OS X 10.3 では、[ASCII] に設定する必要はありません。
MacOS 9 で使用する場合は、設定を [RAW] に戻してください。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 表示部に [印刷できます] と表示していることを確認します。

❸ ▽ ボタンを数回押して [管理者用メニュー] を選択し、○ 設定ボタンを押します。

❹ パスワード入力画面になるので、△ ボタンまたは ▽ ボタンで 1 桁目の数字を選択し、○ 設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で 4 桁目まで入力します。パスワードの初期値は「0000」です。最後に ○ 設定ボタンを押します。

❺ ▽ ボタンを数回押して [PS 設定] を選択し、○ 設定ボタンを押します。

❻ ▽ ボタンを数回押して [USB プロトコル] を選択し、○ 設定ボタンを押します。

❼ ボタンを数回押して[ASCII]を選択し、設定ボタンを押します。

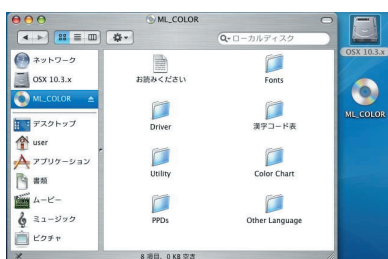
❽ [ASCII] の左側に「＊」がついたことを確認します。

❾ オンラインボタンを押し、[印刷できます] と表示します。

❿ プリンタの電源を OFF/ON します。

注 プリンタの電源を OFF/ON しないと、[ASCII] の設定は有効になりません。

プリンタドライバをインストールします

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶ コンピュータの電源を ON にします。

❷ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❸ [ML_COLOR] アイコンをダブルクリックします。

❹ [Driver] フォルダ内の [Installer for MacOSX] をダブルクリックします。

注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択してからインストールを開始してください。

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

❻ 起動画面で [続ける] をクリックします。

3

Mac OS X にセットアップします

❼「使用許諾契約」をよく読み、[同意]をクリックします。

❽「お読みください」をよく読み、[続ける]をクリックします。

❾[インストール]をクリックします。

・ プリンタドライバは Mac OS X 付属の PostScript プリンタドライバを使用します。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

❿[終了]をクリックします。

⓫ハードディスクの[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ](Mac OS X 10.1.5 以前では[Applications]-[Utilities]フォルダ内の[Print Center]、Mac OS X 10.2 では[アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダ内の[プリントセンター])をダブルクリックします。

⓬[追加](Mac OS X 10.1.5 以前の場合は[プリンタを追加])をクリックします。

メモ　新規にプリンタを追加する場合

「使用可能なプリンタがありません」画面が表示されるので、[追加]をクリックします。

注

インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して[削除]をクリックします。

⓭ ［USB］（Mac OS X 10.4 以降の場合は「プリンタブラウザ」の「デフォルトブラウザ」）を選択します。

⓮ プリンタの電源を OFF/ON します。

⓯ ［種類］に［PostScript printer］と表示されているプリンタ名を選択し（Mac OS X 10.2 以降の場合、［プリンタの機種］で［Oki］を選択し、機種名のリストから使用するプリンタ名を選択します）、［追加］をクリックします。

⓰ ［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

プリンタドライバが PPD ファイルを正しく読み込まないとプリンタ名が正しく表示されません。この場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンタを一旦削除し、再度プリンタを追加してください。

⓱ TextEdit などのアプリケーションを起動します。

⓲ ［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

⓳ ［対象プリンタ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［フォーマット］）で追加したプリンタ名を選択します。

⓴ ［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

これでセットアップは完了です。

4 UNIX、Linuxをお使いの方

MUPS を利用して印刷します

MUPS とは、MICROLINE UNIX Printing System の略で、UNIX/Linux プラットホームに快適な印刷環境を提供するグラフィカルなインタフェースを持ったソフトウェアです。MUPS は、ESP Print Pro および CUPS (Common UNIX Printing System) を基にしたソフトウェアです。

MUPS の詳細と入手方法は、沖データのホームページ（http://www.okidata.co.jp）をご覧ください。

LPD プロトコルを利用して印刷します

TCP/IP の LPD プロトコル（lpr, lp コマンド）を使用して印刷する方法を説明します。lpr, lp コマンドの詳細は UNIX のマニュアルをご覧ください。

LPD について

LPD（Line Printer Daemon）はネットワーク上のプリンタに印刷するためのプロトコルです。

論理プリンタについて

本プリンタには 3 つの論理プリンタがあります。

sjis, euc はポストスクリプトプリンタのみの機能です。

論理プリンタ	機　能
lp	PostScript または PCL 形式のファイルを印刷する場合
sjis	シフト JIS 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合
euc	EUC 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　　: ML9600PS
IP アドレス　　: 192.168.0.2
MAC アドレス　: 00:80:87:84:9C:9B

メモ　MAC アドレスは、ネットワーク設定情報に印刷されています。

4

UNIX、Linux をお使いの方

UNIX を設定し印刷します

Sun Solaris2.6 および 8 の場合

- スーパーユーザーの権限が必要です。
- OpenWindows 上より Admintool を使ってリモートプリンタを登録する方法は、出力先とキューの名称が同一になるため本プリンタでは利用できません。リモートプリンタの登録は以下の方法で行ってください。
- Solaris 2.x はシステムの仕様上、リモートプリンタとの接続が長時間滞った場合にエラーとみなし、強制切断するようになっています。従って、印刷中に用紙切れやオフラインなどのエラーによって待ち時間が発生した場合には印刷が打ち切られてしまいます。

❶ UNIX に管理者（root）でログインします。

❷ /etc/hosts ファイルにプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 ML
```

❸ ping コマンドで接続を確認します。

```
# ping ML
```

❹ プリントサーバを登録します。

「:」に続く「lp」が論理プリンタになります。

```
# lpadmin -p ML_lp -m netstandard -o protocol=bsd -o dest=ML:lp -v /dev/null
```

メモ　印刷するファイル形式によりプリンタタイプやファイル内容形式を設定する必要があります。詳細は OS 付属のマニュアルを参照ください。

❺ プリントキューを有効にします。

```
#/usr/sbin/accept ML_lp
#/usr/bin/enable ML_lp
```

❻ 印刷します。

```
# lp -d ML_lp 〈ファイル名〉
```

漢字コードのテキストファイルを印刷する場合は次のように指定します。

論理プリンタ sjis に印刷する場合

```
# lp -d ML:sjis 〈ファイル名〉
```

論理プリンタ euc に印刷する場合

```
# lp -d ML:euc 〈ファイル名〉
```

メモ

バナーページが不要な場合は以下のコマンドを使用します。

```
# lp -d ML_lp -o nobanner
```

❼ 印刷要求を取り消します。

```
# cancel ML_lp- 〈ジョブ番号〉
```

❽ プリンタの状態を確認します。

```
# lpstat -p ML_lp
```

注

UNIX の仕様により正常に表示できない場合があります。

HP-UX9.X および 10.X の場合

- スーパーユーザーの権限が必要です。
- HP-UX9.03 を例にしています。

❶ UNIX に管理者（root）でログインします。

❷ /etc/hosts ファイルにプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 ML
```

❸ ping コマンドで接続を確認します。

```
# ping ML
```

❹ 使用している HP-UX マシンに、リモートスプーラが設定されていないときは以下の設定を行ってください。

① プリンタスプーラを停止します。

```
#/usr/lib/lpshut
```

② /etc/inetd.conf ファイルに以下の行を追加し、リモートスプーラを登録します。

```
printer stream tcp nowait root /usr/lib/rlpdaemon -i
```

③ inetd を再起動します。

```
#/etc/inetd -c
```

❺ プリントキューを設定します。

「-p」に続く「ML_lp」がプリントキュー名、「-orm」に続く「ML」がホスト名、「-orp」に続く「lp」が論理プリンタ名になります。

```
#/usr/lib/lpadmin -pML_lp -mrmodel -ormML -orplp -ocmrcmodel -osmrsmodel -ob3 -v/dev/null
```

❻ プリントキューを有効にします。

```
#/usr/lib/accept ML_lp
#/usr/bin/enable ML_lp
```

❼ プリンタスプーラを起動します。

```
#/usr/lib/lpsched
```

❽ 印刷します。

```
# lp -d ML_lp 〈ファイル名〉
```

❾ 印刷要求を取り消します。

```
# cancel ML_lp- 〈ジョブ番号〉
```

❿ プリンタの状態を確認します。

```
# lpstat -p ML_lp
```

UNIX の仕様により正常に表示できない場合があります。

FTP プロトコルを利用して印刷します

TCP/IP の FTP プロトコル（ftp コマンド）を使用して印刷する方法を説明します。ftp コマンドの詳細は UNIX のマニュアルをご覧ください。

FTP サービスは、工場出荷時の設定では無効になっています。有効にするには、別冊「応用編」「Web ブラウザを使って…」の「ネットワークサービスを停止する」をご覧ください。

FTP について

FTP（File Transfer Protocol）はネットワーク上のホストにファイルを転送するためのプロトコルです。

論理ディレクトリについて

本プリンタには 3 つの論理ディレクトリがあります。

注 sjis, euc はポストスクリプトプリンタのみの機能です。

論理プリンタ	機　能
/lp	PostScript または PCL 形式のファイルを印刷する場合
/sjis	シフト JIS 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合
/euc	EUC 漢字コードのテキストファイルを印刷する場合

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　　: ML9600PS
IP アドレス　 : 192.168.0.2
MAC アドレス : 00:80:87:84:9C:9B

メモ MAC アドレスは、ネットワーク設定情報に印刷されています。

印刷します

❶ プリンタにログインします。

「Name」と「Password」にどのような値を入力しても印刷可能です。ただし、「Name」が「root」の場合は「Password」が必要となります。初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。

```
#ftp 192.168.0.2
Connected to 192.168.0.2
220 EthernetBoard MLETB13 Ver 03.B7 FTP
Server
Name (192.168.0.2:root):root
331 Password required.
Password:
230 user Logged in.
ftp>
```

❷ 転送先ディレクトリへ移動します。

ルートディレクトリへのファイル転送はできません。

```
ftp>cd /lp
250 Command OK.
ftp>pwd
257"/lp" is current directory.
ftp>
```

❸ 転送モードを設定します。

転送モードには、ファイルの内容をそのまま出力する「BINARY モード」と、LF コードを CR+LF コードに変換する「ASCII モード」の 2 種類があります。プリンタドライバで作成したファイルを転送する場合は、「BINARY モード」を使用します。

```
ftp> type binary
200 Type set to I.
ftp> type
Using binary mode to transfer files.
ftp>
```

❹ 印刷します。

例 1) 印刷データ「test.prn」を転送する場合

```
ftp> put test.prn
```

例 2) 印刷データを絶対パス「/users/test/test.prn」付きで指定して転送する場合

```
ftp> put /users/test/test.prn
```

❺ ログアウトします。

```
ftp> quit
```

quote コマンドの「stat」を使って、クライアントの IP アドレス、ログインユーザ名、転送モードの 3 つの状態を確認することができます。また、stat の後に論理ディレクトリ (lp, sjis, euc) を指定すると、プリンタの状態を確認することができます。

```
ftp> quote stat
211-FTP server status:
Connected to: 192,168,0,3,5,112
User logged in: root
Transfer type: BINARY
Data connection: Closed.
211 End of status.
ftp>

ftp> quote stat /lp
211-FTP directory status:
Ready
211 End of status.
ftp>
```

5 ユーザーサポート

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次ページの「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。なお、内容確認のため、録音をさせていただいております。

お客様相談センター　0120-654-632

（携帯電話からは 03-5833-5710）

受付時間　9 : 00 ～ 20 : 00 月曜日～金曜日
9 : 00 ～ 17 : 00 土曜日
(但し、日曜、祝日、年末年始等を除く)

※ 月曜日～金曜日の 17:30 ～ 20:00 及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。
※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆プリンタのサポートサービスは、(株) 沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

5

ユーザーサポート

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。
b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。
c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提供 , アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。
d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5 プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

基本的な症状

プリンタ環境

機種名　：＿＿＿＿＿＿＿＿　製造番号　：＿＿＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　　　　）

コンピュータ環境

□ Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□ Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

□パラレル　□ USB　□ネットワーク（有線）　□ネットワーク（無線）　□ TCP/IP

□ IPX/SPX　□ EtherTalk　□ NetBEUI　□ Bonjour（Rendezvous）　□その他（　　　）

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない

他のコンピュータからの印刷　：□正常　□印刷できない

オキカラーページプリンタ
MICROLINE 9600PS

ユーザーズマニュアル
セットアップ編
ー Macintosh、UNIX、Linux をお使いの方ー

発行日　2006年 10月　第 2 版
発行者　株式会社 沖データ

42952801EE

このマニュアルは再生紙を使用しています。

株式会社 沖データ
お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは03-5833-5710)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）